

お籠り堂新設のお屋根用銅板のご奉納のお願い

よいのきんぶせん

吉祥院天満宮の御祭神菅原道真公の没後三十一年目に吉野金峰山の

笙しょうの岩屋いわやで修行中の日蔵上人にちそうしやうにんに御神託が下され、朱雀天皇の勅命により

道真公がこの吉祥院の地に祀られました。これが、道真公が当地に神として祀られる起源となりました。この故事にちなみ、縁あって日蔵上人の笙の岩屋を当社に「お籠り堂どう」として建立することになりました。

もともと桧皮葺ひわだぶきでありましたが、今回銅板葺にあらため葺き直します。このお籠り堂の屋根銅板は約二〇〇枚必要でございます。

つきましては皆様には何かと出費ご多端のこととは存じますが、この銅板のご奉納を賜りたくお願い申し上げます（九月十日まで）。

奉納料 銅板一枚（15 cm × 36 cm）につき **金五〇〇〇円**

ご奉納のお方には、この銅板にご芳名・お願い事等をご自由にお書きいただけます。また、令和七年十一月予定のお籠り堂開所式にご案内申し上げます。

令和七年八月吉日

吉祥院天満宮社務所

〇七五―六九一―五三〇三